

□ 要請番号 (JL46925A14)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G239 服飾	20~45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2026/1 ・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

連帯・社会統合・家族省

2) 配属機関名 (日本語)

国民共済事業団タザ県支局

3) 任地 (タザ県タザ市) JICA事務所の所在地 (ラバト県ラバト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

国民共済事業団は、国民生活の安定と社会振興のため、学業中退者をはじめとする生活困窮者、経済的・社会的に困難な状況に置かれている女性、孤児、高齢者、障がいのある人などへの保護や支援をとおして、社会的・経済的な格差をなくし、地域の福祉を向上させるために設立された公的事業団体である。団体の主な事業である職業訓練は、学業中退者や経済的事情により教育を受けられなかった若者や女性を対象に、地域NPOと連携して職業訓練の場を提供し、就労に移行させるための技術指導を行っている。配属先である県支局は、職業訓練センターを統括管理しており、訓練分野には情報技術、料理、裁縫、美容、自動車整備、電気設備などのコースがある。初代隊員が2023年10月より活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当職業訓練センターの服飾コースには、伝統衣装製作と一般的な衣服(洋裁)の通常2つの分野がある。いずれにおいても裁断方法やミシンの使いかたなどは共通項として必要となるもので、デッサンやパターンなど基礎的な技術習得、修了ポートフォリオがより洗練されたものとなるように、センターで学ぶ女性達への指導や助言・提案、また講師と協働できる隊員の派遣が要請された。加えて伝統衣装の装飾として欠かせない刺しゅうも人気のあるコースで、初代隊員は、基本的な縫製技術指導の他、日本のアイデアや技術を取り入れた提案等の活動を行っており、継続的な技術指導が求められ後任隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

服飾の訓練コースで同僚の講師と協力し、以下のような活動を行う。

- 裁断、縫製、ミシンの使い方、その他被服製作に必要なデッサンやパターンなど基本的技術の指導。
- 刺しゅう枠、刺しゅう機を使った新しいデザインや技術の提案。
- ポートフォリオ作品作成のためのスケジュール、進捗状況の管理。
- 服飾コース全般の運営への助言・提言。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

工業用ミシン(JUKI、SiRUBAIほか)、刺しゅう機、刺しゅう枠、作業台、生地、アイロンなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

県支局長(男性・50代)
県内訓練センター調整役(女性・40代)
職業訓練センター長(女性・50代)

洋裁コース講師 1～2名(女性)
洋裁コース訓練生 約35名(女性 主に20～30代)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：()

[性別]：(女性) 備考：活動対象者が女性のため

[学歴]：(専門学校卒) 備考：デッサンやパターンの専門知識

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：業務遂行上必要なため
(指導経験) 2年以上 備考：業務遂行上必要なため

[参考情報]：

- ・洋裁、刺繍、編み物も出来れば尚可

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(5～45℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

活動及び日常生活において、現地語(モロッコ方言アラビア語)の使用も多いため、赴任後現地語の研修を行う。